

令和5年度 ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する 宮ノ陣中学校プラン

《学校の教育目標》 志をもって意欲的に学び自立心と感謝の心をもつたくましい生徒の育成

〈本年度 学校の重点目標〉 自己有用感の高まりを感じることが出来る生徒の育成

他者や集団に対して貢献することの意義を理解し、他者の長所を見つけ伝えることができる。

【つくる力】

他者や集団との関係の中で、自分の存在を価値あるものとして受け止めることができる。

【つなぐ力】

学習意欲や自主的・自律的な生活に関する意識を高めていくことができる。

【つらぬく力】

学びをつなぐ授業

- ①学力向上プラン「視点2」に記載
- ②単位時間の学習過程にアウトプット活動を位置付けた、わかる・できる授業を創造する。
【成果指標】「授業の内容がよく分かる」と答える生徒が90%以上
- ③生徒のタイピングスキルを向上させ、教育ICT機器の活用がスムーズに行われるようにする。
【成果指標】10分間に300文字程度の文章が正確に入力・編集できる生徒が90%以上
- ④GTEC検定に向けた取組や結果を活用しながら、バランス良く4技能の向上を図る。(外国語、毎時間)

笑顔の先生

- ①学力向上プラン「視点4」に記載
- ②会議や行事等について学期毎に精査し、生徒と向き合う時間を確保できるよう効率化を図る。
【取組指標】各保護者に対して、生徒の良いところを学期毎に2回以上伝える。
【成果指標】「先生は、よいところを認めている」と答える生徒が90%以上



協働する学校・家庭・地域

- ①地域学校協議会プラン「提言①」参照
- ②地域学校協議会プラン「提言②」参照
- ③学力向上プラン「視点4」に記載



楽しい学校

- ①「くるめアクションプラン」を活用し、生徒の遅刻・欠席に対して、9時までに適切に対応する職員間の連絡・指示システムを構築する。(毎日)
- ②新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図るとともに、健康観察や手洗いを徹底する。(毎日)「宮ノ陣校区安全マップ(危険箇所マップ)」の加筆修正と生徒への周知を図る。(学期1回)
- ③「凡事徹底」を行動規範とした積極的生徒指導の推進を日々図るとともに、生徒会活動と連動した学校行事等の教育活動を推進する。【成果指標】「学校に行くのは楽しい」と答える生徒が90%以上

【体力向上】

- ①全学年の保健体育の授業開始10分間において、「体づくり・体ほぐしタイム」を毎時間実施する。
- ②「歩き・走り・鍛えよう」運動!
(「1校1取組」運動)
・体力アップシート活用率:目標100%

【あいさつ・そうじ・自学自習】

- ①生徒会執行部、及び、中央委員会による「あいさつ運動」の推進を図る。(毎日)
- ②生徒会生活委員会による「掃除の3S(静かに・素早く・隅々まで)」運動の推進を図る。(毎日)
- ③「自学ノート」及び「朝自習の時間」の充実を図る。(毎日)

基盤として大切にすること(本年度の重点)

【人権・同和教育】 社会の現実に学び、自らの意志で差別をなくしていく実践力を持った生徒を育成する。

【特別支援教育】 特別支援学級に在籍する生徒、及び、通常学級在籍で学習等に困難のある生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、学力保障と進路保障に努める。

【キャリア教育】 自己を肯定的に理解し、自己有用感を持つことで、将来を見据え目的意識を持って学習する生徒を育成する。